

表10-2 プランクトン同定計数結果

手賀沼

採取地		採取年 月 日		根 戸 下	手賀沼中央
		H 20. 4. 14		H 20. 4. 14	
採取時刻		10:56		10:40	
全水深 (m)		2.35		1.78	
採取水深 (m)		0.20		0.20	
採水量 (ml)		100		100	
No.	門	綱	出現種名		
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon spp.	+	+
2			Phormidium spp.	+	(240)
3			CYANOPHYCEAE (トリコーム)	(40)	
4	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	40	160
5	不等毛植物	珪藻	Asterionella formosa	40	40
6			Aulacoseira ambigua	+	300
7			Aulacoseira distans		80
8			Aulacoseira granulata		+
9			Aulacoseira italica		+
10			Aulacoseira sp.		80
11			Navicula sp.		20
12			Nitzschia acicularis	60	420
13			Nitzschia spp.	120	2100
14			Skeletonema potamos	680	7700
15			Synedra acus	20	280
16			Synedra spp.	260	580
17			Thalassiosiraceae-5	1790	6090
18			Thalassiosiraceae-10	16300	79200
19	Thalassiosiraceae-25	1660	11800		
20	緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii	80	240
21			Ankyra ancora		80
22			Chlorogonium spp.		60
23			Coelastrum sp.		160
24			Micractinium sp.	160	
25			Monoraphidium spp.	80	20
26			Scenedesmus spp.	240	480
27			輪形動物	輪虫	Brachionus sp.
28	繊毛虫	多膜口	Tintinnidium spp.	2	1
29			—	CHLOROPHYTES	20
30	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	9310	20600
31			鞭毛藻	220	260
総 数				31122	131052
種類組成		藍藻		40	280
		クリプト藻		40	160
		渦鞭毛藻		0	0
		黄金色藻		0	0
		珪藻		20930	108690
		ユーグレナ藻		0	0
		緑藻		560	1040
		その他の植物性動物		9530	20860
			22		
検査条件		固定条件		定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理	
		分離条件		定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離（1160×g）により濃縮した。	
		検鏡条件		定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一 昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。	
		検鏡者所属氏名		（財）千葉県環境財団 浄化槽検査管理チーム 早川雅久	
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 					

採取地		根戸下		手賀沼中央		
採取年月日		H 20. 4. 23		H 20. 4. 23		
採取時刻		11:08		10:46		
全水深 (m)		2.42		1.70		
採取水深 (m)		0.20		0.20		
採水量 (ml)		100		100		
No.	門	綱	出現種名			
1	藍色植物	藍藻	Microcystis aeruginosa		+	
2			Phormidium spp.	(20)	(60)	
3			CYANOPHYCEAE (トリコーム)	(20)	(20)	
4	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	80	160	
5			渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella	1
6	不等毛植物	珪藻	Peridiniaceae		20	
7			Asterionella formosa	120	+	
8			Aulacoseira ambigua		+	
9			Aulacoseira distans	320	600	
10			Aulacoseira granulata	+	+	
11			Aulacoseira spp.	80	+	
12			Nitzschia acicularis	120	520	
13			Nitzschia spp.	140	640	
14			Skeletonema potamos	27200	29700	
15			Synedra acus	40	40	
16			Synedra spp.	140	200	
17			Thalassiosiraceae-5	4120	1790	
18			Thalassiosiraceae-10	40500	53400	
19			Thalassiosiraceae-25	2120	5370	
20	緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii	320	160	
21			Ankistrodesmus falcatus	60		
22			Ankya ancora		20	
23			Micractinium spp.	520	1200	
24			Monoraphidium spp.	120		
25			Scenedesmus spp.	+	480	
26			Schroederia sp.	20		
27			CHLOROPHYCEAE	80	80	
28	輪形動物	輪虫	Brachionus sp.	1		
29			Polyarthra sp.	1		
30	織毛虫	キネットラギミノフォーラ	KINETOPHAGMINOPHORA		+	
31			多膜口	Tintinnidium spp.	4	6
32			-	CILIOPHORA	60	20
33	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	14100	14100	
34			鞭毛藻	460	420	
総数			90766	109007		
種類組成			藍藻	40	80	
			クリプト藻	80	160	
			渦鞭毛藻	0	21	
			黄金色藻	0	0	
			珪藻	74900	92260	
			ユーグレナ藻	0	0	
			緑藻	1120	1940	
			その他の植物性動物性	14560	14520	
検鏡者所属氏名			66	26		
検査条件		固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定 (1%) 定性試料：無処理			
		分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離 (1160×g) により濃縮した。			
		検鏡条件	定量試料：専用計数盤 (1.0ml 及び 0.5ml) に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡 (100~400倍) で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。			
備考		<p>・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。</p> <p>・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。</p> <p>・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に () を付した。</p> <p>・定量検鏡 (計数時) において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。</p> <p>・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別 (3種類) に各々計数した。</p> <p>・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。</p> <p>・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。</p> <p>・珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径 (3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm) で区別して各々計数した。</p> <p>・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。</p> <p>・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。</p>				

採取地		採取年 月 日		根 戸 下		手賀沼中央		
		H 20. 5. 1		H 20. 5. 1				
採取時 刻		10:27		10:07				
全 水 深 (m)		2.30		1.79				
採取 水 深 (m)		0.20		0.20				
採 水 量 (ml)		100		100				
No.	門	綱	出 現 種 名					
1	藍色植物	藍 藻	Aphanizomenon sp.			+		
2			Phormidium spp.	(40)			(100)	
3			CYANOPHYCEAE (トリコーム)	(20)			+	
4	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	600			1400	
5	不等毛植物	珪 藻	Asterionella formosa			+		
6			Aulacoseira distans	280				+
7			Aulacoseira granulata			+		
8			Nitzschia acicularis	120				420
9			Nitzschia spp.	300				520
10			Skeletonema potamos	83600				50500
11			Surirella sp.					1
12			Synedra acus	40				+
13			Synedra ulna					+
14			Synedra spp.	20				80
15			Thalassiosiraceae-5	3040				4120
16			Thalassiosiraceae-10	4660				15900
17			Thalassiosiraceae-25	320				660
18			緑色植物	緑 藻	Ankistrodesmus falcatus			
19	Ankyra ancora							80
20	Chlorogonium spp.							40
21	Microactinium spp.	640						560
22	Monoraphidium spp.	80						540
23	Pandorina morum							+
24	Pediastrum duplex							+
25	Scenedesmus spp.	560						880
26	Schroederia spp.	20						20
27	Tetrastrum staurogeniaeforme	80						
28	CHLOROPHYCEAE							20
29	輪形動物	輪 虫	Brachionus sp.				1	
30			Keratella sp.	1				
31	織毛虫	多 膜 口	Tintinnidium spp.	3			6	
32			CILIOPHORA	80				60
33	不明プランクトン	-	微小鞭毛藻 (5 μm以下)	11800			31200	
34			鞭毛藻	1200				880
総 数				107504			108068	
種 類 組 成		藍 藻	60				100	
		ク リ プ ト 藻	600				1400	
		渦 鞭 毛 藻	0				0	
		黄 金 色 藻	0				0	
		珪 藻	92380				72201	
		ユ ー グ レ ナ 藻	0				0	
		緑 藻	1380				2220	
そ の 他 の 植 物 性 動 物 性			13000				32080	
			84				67	
検 査 条 件		固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理					
		分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料7mlを遠心分離（1160×g）により濃縮した。					
		検 鏡 条 件	定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一 昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。					
		検 鏡 者 所 属 氏 名	（財）千葉県環境財団 浄化槽検査管理チーム 早川雅久					
備 考								
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 								

手賀沼

採取地		根戸下			
採取年月日		H 20. 5. 21			
採取時刻		10:35			
全水深 (m)		2.27			
採取水深 (m)		0.20			
採水量 (ml)		100			
No.	門	綱	出現種名		
1	藍色植物	藍藻	Phormidium spp.	(60)	(100)
2			CYANOPHYCEAE (トリコーム)	(80)	(340)
3	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	380	360
4	不等毛植物	珪藻	Asterionella formosa	+	
5			Aulacoseira ambigua		100
6			Aulacoseira distans	260	420
7			Aulacoseira granulata	+	80
8			Aulacoseira sp.		120
9			Navicula sp.		20
10			Nitzschia acicularis	20	80
11			Nitzschia spp.	320	220
12			Skeletonema potamos	8960	41700
13			Synedra acus		20
14			Synedra spp.	20	160
15			Thalassiosiraceae-5	1430	6980
16			Thalassiosiraceae-10	420	5190
17			Thalassiosiraceae-25	20	40
18	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena sp.	20	
19	緑色植物	緑藻	Chlorogonium sp.		20
20			Dictyosphaerium sp.		320
21			Golenkinia radiata	20	
22			Micractinium spp.	200	200
23			Monoraphidium spp.	20	80
24			Scenedesmus spp.	400	200
25			CHLOROPHYCEAE		40
26	輪形動物	輪虫	Brachionus sp.		1
27			Polyarthra sp.		2
28			Trichocercidae		1
29	繊毛虫	多膜口	Tintinnidium spp.	14	2
30			CILIOPHORA	80	60
31	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	11800	16500
32			鞭毛藻	1120	1000
総数				25644	74356
種類組成					
			藍藻	140	440
			クリプト藻	380	360
			渦鞭毛藻	0	0
			黄金色藻	0	0
			珪藻	11450	55130
			ユーグレナ藻	20	0
			緑藻	640	860
			その他の植物性動物	12920	17500
			動物性	94	66
検査条件			固定条件	定量試料：グルタールアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理	
			分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7 ml を遠心分離（1160×g）により濃縮した。	
			検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0 ml 及び 0.5 ml）に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。	
			検鏡者所属氏名	(財) 千葉県環境財団 浄化槽検査管理チーム 早川雅久	
備考					
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 					

採取地		根戸下	手賀沼中央
採取年月日		H 20. 6. 2	H 20. 6. 2
採取時刻		9:55	9:30
全水深 (m)		2.36	1.71
採取水深 (m)		0.20	0.20
採水量 (ml)		100	100
No.	門	出現種名	
1	藍色植物	藍藻	
2		Anabaena (藍藻トリコーム)	+
		Phormidium spp.	(60)
3	クリプト植物	クリプト藻	920
		Cryptomonas spp.	1400
4	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	+
		Peridiniaceae	40
5	不等毛植物	黄金色藻	40
		Mallomonas spp.	40
6		珪藻	80
		Asterionella formosa	+
7		Aulacoseira ambigua	720
8		Aulacoseira distans	480
9		Aulacoseira granulata	+
		Nitzschia acicularis	780
10		Nitzschia spp.	160
		Skeletonema potamos	420
11		Synedra acus	49600
		Synedra spp.	20
12		Thalassiosiraceae-5	80
		Thalassiosiraceae-10	13600
13		Thalassiosiraceae-25	2680
		Ankyra ancora	200
14	緑色植物	緑藻	300
		Chlorogonium spp.	20
15		Micractinium spp.	60
16		Monoraphidium spp.	40
		Pteromonas aculeata	520
17		Scenedesmus spp.	120
		Tetrastrum staurogeniaeforme	20
18		CHLOROPHYCEAE	480
19		Polyarthra spp.	80
20	輪形動物	輪虫	160
		Tintinnidium spp.	1
21	織毛虫	多膜口	2
		CILIOPHORA	4
22	不明プランクトン	微小鞭毛藻 (5 μm以下)	3
		鞭毛藻	20
23			60
24			40
25			280
26			140
27			20
28			480
29			80
30			160
総数			83925
種類組成			139605
		藍藻	60
		クリプト藻	420
		渦鞭毛藻	920
		黄金色藻	1400
		珪藻	0
		ユーグレナ藻	40
		緑藻	40
		その他の植物性動物	67240
			112340
			0
			1420
			1020
			14220
			24280
			25
			65
検査条件		固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理
		分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7 ml を遠心分離（1160 × g）により濃縮した。
		検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0 ml 及び 0.5 ml）に検鏡試料を注入して一 昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。
		検鏡者所属氏名	（財）千葉県環境財団 浄化槽検査管理チーム 早川雅久
備考			
<ul style="list-style-type: none"> ・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻網の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 			

採取地		根戸下			
採取年月日		H 20. 6. 18			
採取時刻		13:42			
全水深 (m)		2.38			
採取水深 (m)		0.20			
採水量 (ml)		100			
No.	門	綱	出現種名		
1	藍色植物	藍藻	Merismopedia spp.	(60)	
2			Phormidium spp.	(100)	(300)
3	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	140	260
4	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridiniaceae	40	40
5	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	20	40
6		珪藻	Attheya zachariasii	20	
7			Aulacoseira ambigua	+	
8			Aulacoseira distans	460	1860
9			Aulacoseira granulata	80	280
10			Aulacoseira sp.		240
11			Nitzschia acicularis	120	220
12			Nitzschia spp.	1180	1980
13			Skeletonema potamos	83900	46600
14			Synedra acus		40
15			Synedra spp.	80	20
16			Thalassiosiraceae-5	22600	31500
17			Thalassiosiraceae-10	4820	9670
18			Thalassiosiraceae-25	180	180
19	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	40	
20			Phacus spp.		40
21	緑色植物	緑藻	Ankya ancora	20	140
22			Dictyosphaerium sp.	480	
23			Eudorina elegans		+
24			Golenkinia radiata	20	
25			Gonium pectorale	+	+
26			Micractinium spp.	800	120
27			Monoraphidium spp.	280	380
28			Pediastrum duplex	+	+
29			Pediastrum tetras	+	
30			Pteromonas aculeata	20	
31			Scenedesmus spp.	560	920
32			Schroederia spp.	40	40
33			Tetraedron sp.		20
34			CHLOROPHYCEAE	180	880
35	輪形動物	輪虫	Polyarthra spp.	10	12
36			Trichocercidae		2
37	繊毛虫	多膜口	Tintinnidium spp.	1	3
38			CILIOPHORA	140	60
39	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	9130	36400
40			鞭毛藻	1520	2040
41			動物性	+	
総数				126941	134287
種類組成					
			藍藻	160	300
			クリプト藻	140	260
			渦鞭毛藻	40	40
			黄金色藻	20	40
			珪藻	113340	92590
			ユーグレナ藻	40	40
			緑藻	2400	2500
			その他の植物性	10650	38440
			動物性	151	77
検査条件			固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理	
			分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離（1160×g）により濃縮した。	
			検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。	
			検鏡者所属氏名	（財）千葉県環境財団 浄化槽検査管理チーム 早川雅久	
備考					
<ul style="list-style-type: none"> ・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 					

手賀沼

採取地		採取年	採取月	採取日	採取時刻	水深 (m)	採取水量 (ml)	根戸下	手賀沼中央
								H 20. 7. 14	H 20. 7. 14
								10:51	10:22
								2.35	1.69
								0.20	0.20
								100	100
No.	門	綱	出現種名						
1	藍色植物	藍藻	Microcystis aeruginosa						+
2			Phormidium spp.						(80)
3	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.		520				160
4	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridiniaceae		140				
5			DINOPHYCEAE		100				
6	不等毛植物	珪藻	Aulacoseira ambigua		+				420
7			Aulacoseira distans		480				2360
8			Aulacoseira granulata		+				540
9			Nitzschia acicularis						120
10			Nitzschia spp.		360				900
11			Skeletonema potamos		25800				12200
12			Surirella sp.		+				
13			Synedra acus						20
14			Synedra spp.		40				60
15			Thalassiosiraceae-5		16100				15400
16			Thalassiosiraceae-10		11300				8600
17			Thalassiosiraceae-25		520				860
18	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.		40				
19			Phacus spp.		20				20
20	緑色植物	緑藻	Ankistrodesmus gracilis		80				
21			Ankya ancora		40				20
22			Coelastrum sp.						320
23			Eudorina spp.		640				2880
24			Golenkinia radiata						20
25			Gonium pectorale		+				+
26			Micractinium spp.		200				80
27			Monoraphidium spp.		100				100
28			Pediastrum duplex		+				
29			Scenedesmus spp.		280				120
30			Schroederia spp.						80
31			Tetraedron spp.		40				
32			Trebearia sp.		20				
33			CHLOROPHYCEAE		60				400
34	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.						2
35			Filinia spp.		1				5
36			Polyarthra spp.		11				13
37			Trichocercidae		1				2
38	織毛虫	多膜口	Tintinnidium spp.						2
39			CILIOPHORA		240				60
40	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	LOBOSEA						1
41	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)		15900				16500
42			鞭毛藻		2060				1220
総数					75093				63565
種類組成		藍藻		藻	0				80
		クリプト藻		藻	520				160
		渦鞭毛藻		藻	240				0
		黄金色藻		藻	0				0
		珪藻		藻	54600				41480
		ユーグレナ藻		藻	60				20
		緑藻		藻	1460				4020
		その他の植物性動物性		藻	17960				17720
				性	253				85
検査条件		固定条件		定量試料：グルタールアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理					
		分離条件		定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離（1160×g）により濃縮した。					
		検鏡条件		定量試料：専用計数盤（1.0ml 及び 0.5ml）に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレバートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。					
		検鏡者所属氏名		（財）千葉県環境財団 浄化槽検査管理チーム 早川雅久					
備考									
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレバートを作成して珪藻網の種の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結節の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 									

手賀沼

採取地		採取年月日		採取時刻		採取水深(m)		採取水量(ml)	
採取地		採取年月日		採取時刻		採取水深(m)		採取水量(ml)	
		H 20. 7. 22		10:40		2.38		100	
		H 20. 7. 22		10:10		1.70		100	
						0.20		100	
								100	
No.	門	綱	出現種名						
1	藍色植物	藍藻	Microcystis aeruginosa	+				960	
2			Microcystis wesenbergii					220	
3			Phormidium spp.		(80)			(260)	
4	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.		180			160	
5	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridiniaceae					40	
6	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.		40				
7		珪藻	Attheya zachariasi					40	
8			Aulacoseira ambigua					200	
9			Aulacoseira distans		260			1920	
10			Aulacoseira granulata		60			240	
11			Nitzschia acicularis		100			440	
12			Nitzschia spp.		380			2540	
13			Skeletonema potamos		14500			3260	
14			Synedra acus					20	
15			Thalassiosiraceae-5		42600			78400	
16			Thalassiosiraceae-10		14000			21700	
17			Thalassiosiraceae-25		660			2440	
18	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.					40	
19			Phacus spp.		20			20	
20	緑色植物	緑藻	Ankistrodesmus gracilis					560	
21			Coelastrum sp.					320	
22			Dichotomococcus sp.		160				
23			Dictyosphaerium sp.					320	
24			Golenkinia radiata		40			100	
25			Gonium pectorale		+			+	
26			Micractinium spp.		1120			1200	
27			Monoraphidium spp.		200			260	
28			Pediastrum simplex		+			+	
29			Pediastrum tetras					320	
30			Pteromonas aculeata		20				
31			Scenedesmus spp.		880			1880	
32			Schroederia spp.					60	
33			Tetraedron spp.		40			20	
34			CHLOROPHYCEAE		340			920	
35	輪形動物	輪虫	Brachionus sp.					1	
36			Filinia sp.					1	
37			Polyarthra spp.		2			9	
38	織毛虫	多膜口	Tintinnidium spp.					2	
39			CILIOPHORA		60			80	
40	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	LOBOSEA					+	
41	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)		13300			24900	
42			鞭毛藻		760			1860	
43			動物性					20	
総数					89802			145733	
種類組成									
				藍藻	80			1440	
				クリプト藻	180			160	
				渦鞭毛藻	0			40	
				黄金色藻	40			0	
				珪藻	72560			111200	
				ユーグレナ藻	20			60	
				緑藻	2800			5960	
				その他の植物性	14060			26760	
				動物性	62			113	
検査条件				固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理				
				分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離（1160×g）により濃縮した。				
				検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。				
				検鏡者所属氏名	(財)千葉県環境財団 浄化槽検査管理チーム 早川雅久				
備考									
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 									

採取地		根戸下	手賀沼中央			
採取年月日		H 20. 8. 19	H 20. 8. 19			
採取時刻		10:35	10:15			
全水深 (m)		2.23	1.58			
採取水深 (m)		0.20	0.20			
採水量 (ml)		100	100			
No.	門	綱	出現種名			
1	藍色植物	藍藻	Anabaena (藍藻トリコーム)		+	
2			Aphanocapsa spp.	(20)	(20)	
3			Merismopedia spp.	(100)	(60)	
4			Phormidium spp.	(520)	(40)	
5			Cryptomonas spp.		60	
6	クリプト植物	クリプト藻	Peridinium sp.	20	80	
7	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Mallomonas spp.		+	
7	不等毛植物	黄金色藻			+	
8		ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE		20	
9		珪藻	Aulacoseira ambigua	+	+	
10			Aulacoseira distans		380	
11			Aulacoseira granulata	60	560	
12			Aulacoseira spp.	20	240	
13			Bacillaria paradoxa	+		
14			Epithemia spp.		20	
15			Fragilaria construens		820	
16			Fragilaria sp.		80	
17			Navicula spp.		20	
18			Nitzschia acicularis	80	60	
19			Nitzschia holsatica	+	60	
20			Nitzschia spp.	80	300	
21			Skeletonema potamos	600	1480	
22			Surirella spp.	+	20	
23			Synedra acus		+	
24			Thalassiosiraceae-5	4280	9220	
25			Thalassiosiraceae-10	14400	19520	
26			Thalassiosiraceae-25	460	720	
27	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.		+	
28	緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii	160	160	
29			Chlorogonium spp.	20		
30			Chodatella balatonica	360		
31			Closterium spp.	+	+	
32			Coelastrum sphaericum	+	+	
33			Coronastrum lunatum	40	80	
34			Crucigenia crucifera		320	
35			Dichotomococcus sp.	160	200	
36			Dictyosphaerium spp.	80	1520	
37			Eudorina sp.		320	
38			Golenkinia radiata	20	20	
39			Micractinium spp.	80	1080	
40			Monoraphidium spp.	160	60	
41			Pandorina morum		+	
42			Pediastrum boryanum		320	
43			Pediastrum duplex	160	+	
44			Pediastrum simplex		+	
45			Scenedesmus acuminatus		80	
46			Scenedesmus spp.	320	960	
47			Tetrastrum punctatum		40	
48			Tetrastrum staurogeniaeforme		80	
49			Chlamydomonadaceae	80	180	
50				CHLOROPHYCEAE		20
51			繊毛虫	-	CILIOPHORA	40
52	不明	プランクトン	微小鞭毛藻 (5 μm以下)	5600	13920	
総数				27940	53140	
種類組成		藍藻	640	120		
		クリプト藻	0	60		
		渦鞭毛藻	20	80		
		黄金色藻	20	0		
		珪藻	19980	33500		
		ユーグレナ藻	0	0		
		緑藻	1640	5440		
		その他の植物性動物	5600	13940		
		動物性	40	0		
検査条件		固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
		分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離（1160×g）により濃縮した。			
		検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。			
		検鏡者所属氏名	(財)千葉県環境財団 浄化槽検査管理チーム			
備考						
<ul style="list-style-type: none"> ・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属, Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm, 10 μm, 25 μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 						

手賀沼

採取地		根戸下	手賀沼中央				
採取年月日		H 20. 8. 25	H 20. 8. 25				
採取時刻		14:56	14:28				
全水深 (m)		2.22	1.50				
採取水深 (m)		0.20	0.20				
採水量 (ml)		100	100				
No.	門	綱	出現種名				
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon spp.	+			
2			Aphanocapsa spp.	(200)	(80)		
3			Merismopedia spp.	(480)	(240)		
4			Myxosarcina spp.	(40)	(40)		
5			Phormidium spp.	(160)	(80)		
6	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	120	80		
7	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Gymnodinium sp.		40		
8			Peridinium sp.		20		
9	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.		20		
10			Attheya zachariasi		40		
11			Aulacoseira ambigua	120	320		
12			Aulacoseira distans	560	80		
13			Aulacoseira granulata	680	440		
14			Ceratoneis arcus var. recta	40			
15			Fragilaria construens	240			
16			Fragilaria sp.	120			
17			Melosira varians		20		
18			Nitzschia acicularis	80	100		
19			Nitzschia holsatica	440	120		
20			Nitzschia spp.	400	220		
21			Rhizosolenia longiseta		20		
22			Skeletonema potamos	2400	4460		
23			Surirella spp.	40			
24			Synedra acus		20		
25			Synedra ulna	+			
26			Thalassiosiraceae-5	8520	5300		
27			Thalassiosiraceae-10	29600	24800		
28			Thalassiosiraceae-25	920	260		
29			ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	EUGLENOPHYCEAE	20	60
30			緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii	320	
31					Coelastrum sphaericum	640	160
32					Dicellula sp.		40
33	Dichotomococcus sp.	640			160		
34	Dictyosphaerium spp.	1920			520		
35	Elakatothrix spp.	120					
36	Eudorina elegans	+					
37	Micractinium spp.	80			260		
38	Monoraphidium spp.	360			320		
39	Oocystis spp.	120			60		
40	Pediastrum duplex				160		
41	Scenedesmus bicaudatus	160					
42	Scenedesmus spp.	480			480		
43	Schroederia setigera	40			60		
44	Tetraedron spp.	40					
45	Treubaria spp.	40			40		
46	Chlamydomonadaceae	160			60		
47	CHLOROPHYCEAE	160			80		
48	輪形動物	輪虫			Filinia sp.		1
49			Polyarthra spp.	4	2		
50	織毛虫	キネトフラグミノフォア	KINETOPHAGMINOPHORA		3		
51			CILIOPHORA	80	40		
52	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	8960	11200		
総数				59504	50506		
種類組成							
			藍藻	880	440		
			クリプト藻	120	80		
			渦鞭毛藻	0	60		
			黄金色藻	0	20		
			珪藻	44160	36200		
			ユーグレナ藻	20	60		
			緑藻	5280	2400		
			その他の植物性動物	8960	11200		
			動物性	84	46		
検査条件		固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理				
		分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離（1160×g）により濃縮した。				
		検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。				
		検鏡者所属氏名	(財)千葉県環境財団 環境調査グループ 鶴岡由紀夫				
備考							
<ul style="list-style-type: none"> ・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属, Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm, 10 μm, 25 μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 							

採取地		根戸下	手賀沼中央		
採取年月日		H 20. 9. 3	H 20. 9. 3		
採取時刻		10:22	10:00		
全水深 (m)		2.05	1.35		
採取水深 (m)		0.20	0.20		
採水量 (ml)		100	100		
No.	門	綱	出現種名		
1	藍色植物	藍藻	Anabaena (直線トリコーム)		(5)
2			Aphanocapsa sp.		(40)
3			Coelosphaerium sp.		(1)
4			Merismopedia sp.	(120)	(820)
5			Microcystis aeruginosa	40	
6			Microcystis wessenbergii	120	
7			Oscillatoria sp.	(4)	(4)
8			Phormidium sp.	(5)	(320)
9	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	120	480
10			CRYPTOPHYCEAE	400	960
11	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium sp.	+	20
12	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon sp.	20	
13			Mallomonas tonsurata	140	
14		珪藻	Attheya zachariasii	20	
15			Aulacoseira ambigua	620	110
16			Aulacoseira distans	100	100
17			Aulacoseira granulata	440	580
18			Aulacoseira italica	30	70
19			Aulacoseira sp.	1600	600
20			Epithemia sp.		+
21			Fragilaria construens		100
22			Nitzschia acicularis	20	200
23			Nitzschia holsatica	20	160
24			Nitzschia spp.	160	180
25			Skeletonema potamos	7040	3680
26			Surirella sp.		40
27			Synedra acus		5
28			Synedra ulna	5	
29			Thalassiosiraceae-5	1200	9920
30			Thalassiosiraceae-10	540	800
31			Thalassiosiraceae-25	380	560
32			ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	EUGLENOPHYCEAE
33	緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii	40	80
34			Ankistrodesmus falcatus		20
35			Chlamydomonas sp.	20	
36			Coelastrum sp.	+	
37			Cosmarium sp.	20	
38			Crucigenia apiculata		160
39			Dichotomococcus sp.	160	200
40			Dictyosphaerium spp.	340	1280
41			Eudorina unicocca	+	
42			Eudorina sp.		320
43			Gonium pectorale		320
44			Micractinium sp.	80	+
45			Monoraphidium spp.	60	60
46			Nephrocyttium sp.		+
47			Oocystis sp.	20	80
48			Pediastrum duplex	120	40
49			Pediastrum tetras	160	
50			Scenedesmus spp.	400	1200
51			Schroederia setigera	20	60
52			Tetraedron minimum	20	
53			Tetrastrum staurogeniaeforme	20	
54			Treubaria sp.	20	20
55			Chlamydomonadaceae	80	240
56			CHLOROPHYCEAE		220
57	輪形動物	輪虫	Polyarthra sp.		1
58	織毛虫	-	CILIOPHORA		1
59	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	LOBOSEA		1
60	不明プランクトン	微小鞭毛藻 (5 μm以下)		7200	3840
61			鞭毛藻		2000
総数				23984	29018
種類組成			藍藻	289	1190
			クリプト藻	520	1440
			渦鞭毛藻	0	20
			黄金色藻	160	0
			珪藻	12175	17105
			ユーグレナ藻	60	160
			緑藻	1580	4300
			その他の植物性動物	9200	4800
検査条件			固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定 (1%) 定性試料：無処理	
			分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離 (1160×g) により濃縮した。	
			検鏡条件	定量試料：専用計数盤 (1.0ml 及び 0.5ml) に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡 (100~400倍) で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。	
			検鏡者所属氏名	(財)千葉県環境財団 環境調査グループ 鶴岡由紀夫	
備考					
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に () を付した。 定量検鏡 (計数時) において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を + で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別 (3種類) に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wessenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wessenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wessenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径 (3サイズ：5 μm, 10 μm, 25 μm) で区別して各々計数した。 珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 					

採取地		採取年月日		採取時刻		採取水深(m)		採取水量(ml)	
採取地		H 20. 9. 16		13:50		1.88		100	
採取年月日		H 20. 9. 16		13:30		1.29		100	
採取時刻									
採取水深(m)									
採取水量(ml)									
No.	門	綱	出現種名						
1	藍色植物	藍藻	Aphanocapsa sp.	(60)	(180)				
2			Lynghya sp.	(20)	(140)				
3			Merismopedia sp.	(160)	(940)				
4			Microcystis aeruginosa			30			
5			Microcystis wesenbergii			80			
6			Myxosarcina sp.	(20)					
7			Phormidium sp.	(240)		(480)			
8	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	620	1700				
9			CRYPTOPHYCEAE	800	4000				
10	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium sp.	20	8				
11	不等毛植物	ラフイド藻	黄金色藻	60					
12			RAPHIDOPHYCEAE	60	160				
13		珪藻	Aulacoseira ambigua	120	80				
14			Aulacoseira distans	40	60				
15			Aulacoseira granulata	480	160				
16			Aulacoseira italica	100					
17			Aulacoseira sp.	80					
18			Epithemia sp.		20				
19			Fragilaria construens		120				
20			Nitzschia acicularis		180				
21			Nitzschia holsatica	320	200				
22			Nitzschia spp.	80	540				
23			Skeletonema potamos	3840	1780				
24			Surirella sp.		40				
25			Synedra acus	20	40				
26			Synedra ulna	20					
27			Synedra sp.		20				
28			Thalassiosiraceae-5	6000	36800				
29			Thalassiosiraceae-10	1280	4860				
30			Thalassiosiraceae-25	360	780				
31	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena sp.		+				
32			EUGLENOPHYCEAE	300	760				
33	緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii		640				
34			Carteria sp.	20	40				
35			Chlamydomonas sp.	100					
36			Chlorogonium sp.			80			
37			Chodatella sp.	40	20				
38			Closteriopsis longissima			20			
39			Coelastrum sphaericum	160	+				
40			Crucigenia crucifera	160					
41			Crucigenia sp.	120					
42			Dictyosphaerium spp.	360	3160				
43			Eudorina elegans			640			
44			Eudorina sp.	320	192				
45			Micractinium sp.	200	180				
46			Monoraphidium spp.	140	1120				
47			Oocystis sp.			80			
48			Pandorina morum	160	320				
49			Pediastrum duplex	80	960				
50			Pediastrum simplex	+					
51			Pediastrum tetras	40	+				
52			Scenedesmus acuminatus			240			
53			Scenedesmus bicaudatus			80			
54			Scenedesmus spp.	900	840				
55			Schroederia setigera	20	180				
56			Tetrastrum heterocanthum	80					
57			Westella botryoides			240			
58			Chlamydomonadaceae	800	1060				
59			輪形動物	輪虫	Polyarthra sp.		1		
60	不明プランクトン	微小鞭毛藻(5μm以下)		4400	6400				
61			鞭毛藻		400	1600			
総数				23600	72251				
種類組成									
				藍藻	500	1850			
				クリプト藻	1420	5700			
				渦鞭毛藻	20	8			
				黄金色藻	60	0			
				珪藻	12740	45680			
				ユーグレナ藻	300	760			
				緑藻	3700	10092			
				その他の植物性動物	4860	8160			
					0	1			
検査条件				固定条件	定量試料：グルタールアルデヒド溶液による固定(1%) 定性試料：無処理				
				分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料7mlを遠心分離(1160×g)により濃縮した。				
				検鏡条件	定量試料：専用計数盤(1.0ml及び0.5ml)に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡(100~400倍)で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。				
				検鏡者所属氏名	(財)千葉県環境財団 環境調査グループ 鶴岡由紀夫				
備考									
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に()を付した。 定量検鏡(計数時)において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別(3種類)に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種(Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等)は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径(3サイズ：5μm、10μm、25μm)で区別して各々計数した。 珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 									

採取地		採取年 月 日		根 戸 下		手賀沼中央			
		H 20. 10. 7		H 20. 10. 7					
採取時刻		13:27		13:08					
全 水 深 (m)		1.90		1.20					
採取水深 (m)		0.20		0.20					
採 水 量 (ml)		100		100					
No.	門	綱	出現種名						
1	藍色植物	藍藻	Aphanocapsa spp.	(20)		(40)			
2			Merismopedia sp.	(20)		(200)			
3			Oscillatoria sp.			(+)			
4			Phormidium sp.	(10)		(80)			
5	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	1240		980			
6			CRYPTOPHYCEAE	4800		7200			
7	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium sp.	40		20			
8			Dinobryon sertularia	100					
9	不等毛植物	珪藻	Aulacoseira ambigua	20		80			
10			Aulacoseira distans	160		820			
11			Aulacoseira granulata	340		660			
12			Aulacoseira italica			120			
13			Fragilaria construens			60			
14			Nitzschia acicularis	80		180			
15			Nitzschia holsatica	220		280			
16			Nitzschia spp.	120		80			
17			Skeletonema potamos	7400		16000			
18			Synedra acus			20			
19			Thalassiosiraceae-5	10200		15600			
20			Thalassiosiraceae-10	1800		1600			
21			Thalassiosiraceae-25	180		200			
22			ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	60		40	
23					Lepocinclis sp.	10			
24					Strombomonas sp.	10			
25					Actinastrum hantzschii			+	
26	緑色植物	緑藻	Ankistrodesmus falcatus	80		940			
27			Carteria sp.	80		20			
28			Chlamydomonas sp.	120					
29			Chlorogonium sp.	10		20			
30			Coelastrum sphaericum			80			
31			Crucigenia crucifera			80			
32			Dichotomococcus sp.			140			
33			Dictyosphaerium spp.	380		440			
34			Elakatothrix sp.			20			
35			Eudorina elegans	320					
36			Micractinium sp.	160		60			
37			Monoraphidium spp.	320		300			
38			Pandorina morum	+					
39			Pediastrum boryanum			120			
40			Pediastrum duplex	48		32			
41			Scenedesmus acuminatus	20		160			
42			Scenedesmus bicaudatus			20			
43			Scenedesmus spp.	20		220			
44			Tetraedron sp.			40			
45			Tetrastrum sp.			80			
46	Chlamydomonadaceae	60		40					
47	輪形動物	輪虫	Brachionus sp.	1					
48			Polyarthra sp.	1		+			
49	織毛虫	質膜口	OLIGOHYMENOPHORA	40		20			
50			CILIOPHORA	4		20			
51	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	LOBOSEA	1					
52	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	6000		8000			
53			鞭毛藻	600		1200			
総 数			35095		56312				
種 類 組 成			藍藻	50		320			
			クリプト藻	6040		8180			
			渦鞭毛藻	40		20			
			黄金色藻	100		0			
			珪藻	20520		35700			
			ユーグレナ藻	80		40			
			緑藻	1618		2812			
その他の植物性動物			6600		9200				
47					40				
検 査 条 件			固 定 条 件	定量試料：グルテールアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理					
			分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離 (1160×g) により濃縮した。					
			検 鏡 条 件	定量試料：専用計数盤 (1.0ml 及び 0.5ml) に検鏡試料を注入して一 昼夜放置後、倒立型顕微鏡 (100~400倍) で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。					
			検 鏡 者 所 属 氏 名	(財) 千葉県環境財団 環境調査グループ 鶴岡由紀夫					
備 考			<ul style="list-style-type: none"> ・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体系で計数してその結果に () を付した。 ・定量検鏡 (計数時) において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別 (3種類) に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wessenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wessenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wessenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径 (3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm) で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 						

採取地		採取年 月 日		根 戸 下		手賀沼中央			
		H 20. 10. 27		H 20. 10. 27					
採取時 刻		13:28		13:08					
全 水 深 (m)		2.02		1.33					
採取 水 深 (m)		0.20		0.20					
採 水 量 (ml)		100		100					
No.	門	綱	出 現 種 名						
1	藍色植物	藍藻	Aphanocapsa spp.				(40)		
2			Aphanothece spp.	(20)					
3			Lyncebya sp.				(20)		
4			Merismopedia sp.	(40)			(180)		
5			Phormidium sp.	(20)			(160)		
6	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	1460			1440		
7			CRYPTOPHYCEAE	2580			580		
8	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium sp.				20		
9	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon sertularia				80		
10		ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE				60		
11		珪藻	Attheya zachariasi				20		
12			Aulacoseira ambigua	360			40		
13			Aulacoseira distans	100			380		
14			Aulacoseira granulata	320			440		
15			Aulacoseira italica	200			100		
16			Aulacoseira sp.				80		
17			Fragilaria construens	40			80		
18			Melosira varians				10		
19			Nitzschia acicularis	40			160		
20			Nitzschia holsatica	200			460		
21			Nitzschia spp.	20			200		
22			Skeletonema potamos	9920			9520		
23			Synedra acus	+			+		
24			Synedra berolinensis	40			+		
25			Thalassiosiraceae-5	10200			74400		
26			Thalassiosiraceae-10	1000			1200		
27			Thalassiosiraceae-25	320			260		
28	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	60			40		
29	緑色植物	緑藻	Ankistrodesmus falcatus	40					
30			Carteria sp.	20					
31			Chlamydomonas sp.	20					
32			Chlorogonium sp.	20					
33			Chodatella quadriseta					20	
34			Closterium spp.					40	
35			Crucigenia crucifera					80	
36			Crucigenia lauterbornii	120					
37			Dichotomococcus sp.	20					
38			Dictyosphaerium spp.	180				1120	
39			Eudorina elegans	160					
40			Monoraphidium spp.	340					
41			Pediastrum boryanum					160	
42			Pediastrum duplex	+					
43			Scenedesmus acuminatus					40	
44			Scenedesmus bicaudatus					80	
45			Scenedesmus spp.	160				240	
46			Schroederia setigera	20					
47			Tetrastrum staurogeniaeforme					20	
48			CHLOROPHYCEAE	400				200	
49			輪形動物	輪虫	Keratella spp.				1
50					Polyarthra spp.	1			
51			繊毛虫	貧膜口	OLIGOHYMENOPHORA	40			20
52				-	CILIOPHORA				1
53			不明プランクトン	微小鞭毛藻 (5 μm以下)		3000			4200
54					鞭毛藻		200		
総 数				31811			96395		
種 類 組 成				藍藻	80		400		
				クリプト藻	4040		2020		
				渦鞭毛藻	20		0		
				黄金色藻	80		0		
				珪藻	22780		87330		
				ユーグレナ藻	60		40		
				緑藻	1500		2000		
				その他の植物性動物	3210		4580		
					41		25		
検 査 条 件		固 定 条 件		定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理					
		分 離 条 件		定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7 ml を遠心分離（1160×g）により濃縮した。					
		検 鏡 条 件		定量試料：専用計数盤（1.0ml 及び 0.5ml）に検鏡試料を注入して一 昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。					
		検 鏡 者 所 属 氏 名		（財）千葉県環境財団 環境調査グループ 鶴岡由紀夫					
備 考									
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 									

採取地		根戸下	手賀沼中央		
採取年月日		H 20. 11. 5	H 20. 11. 5		
採取時刻		10:32	10:15		
全水深 (m)		2.02	1.30		
採取水深 (m)		0.20	0.20		
採水量 (ml)		100	100		
No.	門	綱	出現種名		
1	藍色植物	藍藻	Aphanocapsa sp.		(20)
2			Oscillatoria sp.	(40)	
3			Phormidium sp.	(20)	(30)
4	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	120	180
5			CRYPTOPHYCEAE	280	220
6	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium sp.	+	5
7	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas tonsurata	10	10
8			Synura spp.	+	
9		ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE		5
10		珪藻	Aulacoseira ambigua	80	70
11			Aulacoseira distans	240	690
12			Aulacoseira granulata	160	250
13			Fragilaria construens	20	10
14			Navicula spp.	40	
15			Nitzschia acicularis		10
16			Nitzschia holsatica		30
17			Nitzschia spp.	80	40
18			Skeletonema potamos	450	7000
19			Synedra acus		5
20			Synedra ulna	5	
21			Thalassiosiraceae-5	1240	24000
22			Thalassiosiraceae-10	1000	2400
23			Thalassiosiraceae-25	30	100
24	ユーグレナ植物		ユーグレナ藻	Euglena sp.	40
25	緑色植物	緑藻	Closterium sp.		10
26			Eudorina sp.	+	+
27			Monoraphidium spp.		90
28			Mougeotia sp.	+	
29			Pediastrum boryanum		+
30			Pediastrum duplex	+	
31			Pediastrum simplex		+
32			Planktosphaeria gelatinosa		40
33			Scenedesmus acuminatus		40
34			Schroederia setigera	10	
35			Tetrastrum staurogeniaeforme		40
36			Chlamydomonadaceae	40	
37			織毛虫	貧膜口	PERITRICHIDA
38			CILIOPHORA	1	9
52	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	4400	810
53			鞭毛藻	160	30
総数				8466	36161
種類組成		藍藻	60	50	
		クリプト藻	400	400	
		渦鞭毛藻	0	5	
		黄金色藻	10	10	
		珪藻	3345	34605	
		ユーグレナ藻	40	15	
		緑藻	50	220	
		その他の植物性動物	4560	845	
検査条件		固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理		
		分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離（1160×g）により濃縮した。		
		検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0ml 及び 0.5ml）に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。		
		検鏡者所属氏名	（財）千葉県環境財団 環境調査グループ 鶴岡由紀夫		
備考					
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群数で計数してその結果に（ ）を付した。 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 					

採取地		根戸下	手賀沼中央		
採取年月日		H 20. 11. 19	H 20. 11. 19		
採取時刻		13:35	13:18		
全水深 (m)		1.92	1.41		
採取水深 (m)		0.20	0.20		
採水量 (ml)		100	100		
No.	門	綱	出現種名		
1	藍色植物	藍藻	Merismopedia sp.		(40)
2			Phormidium sp.	(5)	
3	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	320	440
4			CRYPTOPHYCEAE	120	1060
5	不等毛植物	珪藻	Asterionella formosa	14	
6			Aulacoseira ambigua	95	20
7			Aulacoseira distans	320	25
8			Aulacoseira granulata	130	360
9			Aulacoseira italica	35	65
10			Bacillaria paradoxa		+
11			Fragilaria construens	40	60
12			Fragilaria crotonensis		20
13			Gomphonema sp.	20	
14			Nitzschia acicularis	20	
15			Nitzschia holsatica		10
16			Nitzschia spp.	20	40
17			Rhizosolenia longiseta		20
18			Skeletonema potamos	8800	13280
19			Synedra acus	5	15
20			Thalassiosiraceae-5	9400	10640
21			Thalassiosiraceae-10	2540	4660
22			Thalassiosiraceae-25		280
23	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena sp.	5	
24	緑色植物	緑藻	Ankistrodesmus sp.	80	120
25			Chlorogonium sp.	20	
26			Closterium sp.	1	
27			Crucigenia sp.	40	
28			Micractinium sp.		32
29			Monoraphidium spp.		120
30			Pediastrum tetras		+
31			Planktosphaeria gelatinosa	80	320
32			Scenedesmus acuminatus	160	80
33			Scenedesmus spp.	120	560
34			Selenastrum minutum	20	
35			Staurastrum sp.		2
36			Chlamydomonadaceae	140	
37	織毛虫	多膜口	POLYHYMENOPHORA	3	
38			CILIOPHORA	5	3
39	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	1680	3560
40			鞭毛藻	540	620
41			鞭毛虫	+	+
総数				24778	36452
種類組成		藍藻	5	40	
		クリプト藻	440	1500	
		渦鞭毛藻	0	0	
		黄金色藻	0	0	
		珪藻	21439	29495	
		ユーグレナ藻	5	0	
		緑藻	661	1234	
		その他の植物性動物	2220	4180	
		動物性	8	3	
検査条件		固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理		
		分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7 ml を遠心分離（1160×g）により濃縮した。		
		検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。		
		検鏡者所属氏名	(財)千葉県環境財団 環境調査グループ 鶴岡由紀夫		
備考					
<ul style="list-style-type: none"> ・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 					

採取地		根戸下	手賀沼中央		
採取年月日		H 20. 12. 4	H 20. 12. 4		
採取時刻		10:50	11:20		
全水深 (m)		1.75	1.20		
採取水深 (m)		0.20	0.20		
採水量 (ml)		100	100		
No.	門	綱	出現種名		
1	藍色植物	藍藻	Oscillatoria sp.	(1)	
2			Phormidium sp.	(8)	(80)
3	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas sp.	20	
4			CRYPTOPHYCEAE	40	20
5	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon sertularia		80
6		珪藻	Amphora sp.	20	
7			Asterionella formosa	4	
8			Aulacoseira ambigua	28	60
9			Aulacoseira distans	200	160
10			Aulacoseira granulata		7
11			Aulacoseira italica	7	20
12			Bacillaria paradoxa	+	
13			Melosira varians	12	
14			Navicula spp.	60	
15			Nitzschia acicularis	12	12
16			Nitzschia holsatica		16
17			Nitzschia spp.	80	40
18			Skeletonema potamos	5460	40200
19			Synedra acus	4	20
20			Synedra ulna		+
21			Thalassiosiraceae-5	80	160
22			Thalassiosiraceae-10	1380	6220
23			Thalassiosiraceae-25	560	4080
24	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena sp.	2	
25	緑色植物	緑藻	Ankistrodesmus sp.	4	60
26			Chlamydomonas sp.		8
27			Chodatella sp.		20
28			Closterium sp.		4
29			Eudorina sp.		160
30			Golenkinia radiata	4	
31			Micractinium sp.	60	480
32			Monoraphidium sp.		20
33			Scenedesmus spp.	16	40
34	繊毛虫	多膜口	POLYHYMENOPHORA	6	40
35			CILIOPHORA	20	
36	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	800	4300
37			鞭毛藻	280	300
総数				9168	56607
種類組成			藍藻	9	80
			クリプト藻	60	20
			渦鞭毛藻	0	0
			黄金色藻	0	0
			珪藻	7907	50995
			ユーグレナ藻	2	0
			緑藻	84	792
			その他の植物性動物	1080	4600
			動物性	26	40
検査条件		固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理		
		分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料7mlを遠心分離（1160×g）により濃縮した。		
		検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。		
		検鏡者所属氏名	（財）千葉県環境財団 環境調査グループ 鶴岡由紀夫		
備考					
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群数で計数してその結果に（ ）を付した。 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 					

手賀沼

採取地		採取年 月 日		根 戸 下		手賀沼中央			
		H 20. 12. 15		H 20. 12. 15					
採取時 刻		13:20		13:04					
全 水 深 (m)		1.94		1.21					
採取 水 深 (m)		0.20		0.20					
採 水 量 (ml)		100		100					
No.	門	綱	出 現 種 名						
1	藍色植物	藍 藻	Phormidium sp.	(8)			(80)		
2	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	120			60		
3			CRYPTOPHYCEAE	60			140		
4	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon sociale	4			11		
5			Mallomonas sp.	4					
6			Synura sp.	8					
7			Amphora sp.	4					
8		珪 藻	Asterionella formosa				16		
9			Aulacoseira distans	60			32		
10			Aulacoseira granulata	40			60		
11			Aulacoseira sp.				16		
12			Bacillaria paradoxa				+		
13			Melosira varians				8		
14			Navicula sp.	20					
15			Nitzschia holsatica	8			60		
16			Nitzschia sp.	20					
17			Skeletonema potamos	9460			41800		
18	Synedra acus	10			4				
19	Synedra ulna	4							
20	Thalassiosiraceae-5	80			980				
21	Thalassiosiraceae-10	1280			6320				
22	Thalassiosiraceae-25	1440			6640				
23	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena sp.				20		
24	緑色植物	緑 藻	Ankistrodesmus sp.				20		
25			Carteria sp.				20		
26			Chlamydomonas sp.	20					
27			Closterium sp.				20		
28			Coelastrum cambricum	160					
29			Dictyosphaerium sp.	160			80		
30			Scenedesmus spp.	120			160		
31			織毛虫	-	CILIOPHORA	8			6
32			不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	600			2800
33					鞭毛藻	80			160
総 数				13778			59513		
種 類 組 成		藍 藻		8			80		
		ク リ プ ト 藻		180			200		
		渦 鞭 毛 藻		0			0		
		黄 金 色 藻		16			11		
		珪 藻		12426			55936		
		ユ ー グ レ ナ 藻		0			20		
		緑 藻		460			300		
		そ の 他 の 植 物 性 動 物 性		680			2960		
検 査 条 件				8			6		
検 査 条 件		固 定 条 件		定量試料：グルテールアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理					
		分 離 条 件		定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料7mlを遠心分離（1160×g）により濃縮した。					
		検 鏡 条 件		定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一 昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。					
		検 鏡 者 所 属 氏 名		（財）千葉県環境財団 環境調査グループ 鶴岡由紀夫					
備 考									
<ul style="list-style-type: none"> ・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 									

手賀沼

採取地		採取年 月 日		根 戸 下		手賀沼中央	
				H 21. 1. 7		H 21. 1. 7	
採取時 刻				10:30		10:00	
全 水 深 (m)				1.90		1.20	
採取 水 深 (m)				0.20		0.20	
採 水 量 (ml)				100		100	
No.	門	綱	出 現 種 名				
1	藍色植物	藍 藻	Phormidium sp.	(20)		(5)	
2	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	40		40	
3			CRYPTOPHYCEAE	40		140	
4	不等毛植物	珪 藻	Asterionella formosa	80		6	
5			Aulacoseira distans	320		140	
6			Aulacoseira granulata	120		35	
7			Aulacoseira sp.	160		70	
8			Fragilaria construens			+	
9			Melosira varians	40			
10			Navicula spp.	40			
11			Nitzschia acicularis	60		40	
12			Nitzschia holsatica			5	
13			Nitzschia spp.	30		5	
14			Skeletonema potamos	1520		4400	
15			Synedra acus	10			
16			Synedra ulna	20			
17			Synedra sp.	10			
18			Thalassiosiraceae-5	480		420	
19			Thalassiosiraceae-10	9780		46800	
20			Thalassiosiraceae-25	2760		8420	
21	緑色植物	緑 藻	Ankistrodesmus falcatus			20	
22			Chlamydomonas spp.	20		+	
23			Closterium sp.	2		1	
24			Monoraphidium spp.			140	
25			Oocystis sp.	80			
26			Scenedesmus acuminatus			80	
27			Scenedesmus spp.	+		80	
28			Chlamydomonadaceae	40		20	
29	絨毛虫	-	CILIOPHORA			10	
30	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	280		340	
31			鞭毛藻	20		50	
総 数				16012		61267	
種類組成		藍 藻		20		5	
		ク リ プ ト 藻		120		180	
		渦 鞭 毛 藻		0		0	
		黄 金 色 藻		0		0	
		珪 藻		15430		60341	
		ユ ー グ レ ナ 藻		0		0	
		緑 藻		142		341	
		そ の 他 の 植 物 性 動 物		300		390	
				0		10	
検査条件		固 定 条 件		定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
		分 離 条 件		定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料7mlを遠心分離（1160×g）により濃縮した。			
		検 鏡 条 件		定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一 昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレバートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。			
		検 鏡 者 所 属 氏 名		（財）千葉県環境財団 環境調査グループ 鶴岡由紀夫			
備 考							
<ul style="list-style-type: none"> ・定性検鏡において、永久プレバートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 							

採取地		採取年 月 日		根 戸 下		手賀沼中央			
				H 21. 1. 28		H 21. 1. 28			
採取時 刻				10:05		9:45			
全 水 深 (m)				1.95		1.26			
採取 水 深 (m)				0.20		0.20			
採 水 量 (ml)				100		100			
No.	門	綱	出現種名						
1	藍色植物	藍藻	Phormidium sp.		(20)		(80)		
2	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.		60		5		
3			CRYPTOPHYCEAE					40	
4	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon sp.		20		20		
5			珪藻	Achnanthes sp.		20		20	
6			Asterionella formosa		32		22		
7			Aulacoseira ambigua		40		5		
8			Aulacoseira distans		1500		780		
9			Aulacoseira granulata		100		40		
10			Aulacoseira sp.				15		
11			Epithemia sp.				10		
12			Fragilaria construens				60		
13			Gomphonema sp.				5		
14			Melosira varians		2		20		
15			Navicula spp.		40		60		
16			Nitzschia acicularis		120		120		
17			Nitzschia holsatica		20				
18			Nitzschia spp.		100				
19			Skeletonema potamos		80		760		
20			Surirella sp.				10		
21			Synedra acus		640		340		
22			Synedra ulna				20		
23			Thalassiosiraceae-5		1780		3460		
24			Thalassiosiraceae-10		4760		54200		
25			Thalassiosiraceae-25		1260		6040		
26	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena sp.		4		20		
27	緑色植物	緑藻	Ankistrodesmus falcatus		20				
28			Chlamydomonas sp.		40				
29			Chodatella quadriseta		10			40	
30			Monoraphidium sp.		20			40	
31			Oocystis sp.					60	
32			Scenedesmus spp.		40			80	
33			Schroederia setigera		20			20	
34			Selenastrum minutum		20			20	
35			Chlamydomonadaceae		60				
36			織毛虫	多膜口	Tintinnidium sp.				1
37					CHLIPHORA		1		7
38	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)		400		240		
39			鞭毛藻		160		20		
総 数					11389		66640		
種 類 組 成		藍 藻			20		80		
		ク リ プ ト 藻			60		45		
		渦 鞭 毛 藻			0		0		
		黄 金 色 藻			20		0		
		珪 藻			10494		65987		
		ユ ー グ レ ナ 藻			4		20		
		緑 藻			230		240		
		そ の 他 の 植 物 性 動 物 性			560		260		
検 査 条 件		固 定 条 件		定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理					
		分 離 条 件		定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離（1160×g）により濃縮した。					
		検 鏡 条 件		定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一 昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。					
		検 鏡 者 所 属 氏 名		（財）千葉県環境財団 環境調査グループ 鶴岡由紀夫					
備 考									
<ul style="list-style-type: none"> ・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 									

採取地		根戸下	手賀沼中央		
採取年月日		H 21. 2. 4	H 21. 2. 4		
採取時刻		9:47	9:16		
全水深 (m)		1.96	1.30		
採取水深 (m)		0.20	0.20		
採水量 (ml)		100	100		
No.	門	綱	出現種名		
1	藍色植物	藍藻	Aphanocapsa sp.		(20)
2			Phormidium sp.	(40)	(40)
3	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas sp.	20	
4			CRYPTOPHYCEAE	80	80
5	不等毛植物	黄金色藻	Synura sp.	30	
6		珪藻	Achnanthes sp.	40	
7			Amphora sp.	20	20
8			Asterionella formosa	5	80
9			Aulacoseira ambigua	120	40
10			Aulacoseira distans	280	260
11			Aulacoseira granulata	20	80
12			Aulacoseira sp.	60	100
13			Fragilaria construens		160
14			Gomphonema sp.	20	
15			Melosira varians	20	
16			Navicula spp.	140	
17			Nitzschia acicularis	10	120
18			Nitzschia holsatica	15	
19			Nitzschia spp.	120	40
20			Pinnularia sp.	+	
21			Skeletonema potamos	200	1780
22			Synedra acus	30	220
23			Synedra herolinensis	20	
24			Synedra ulna	5	5
25			Thalassiosiraceae-5	200	380
26			Thalassiosiraceae-10	2440	14320
27			Thalassiosiraceae-25	20	360
28	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena sp.	20	
29	緑色植物	緑藻	Ankistrodesmus falcatus		5
30			Chlamydomonas sp.		40
31			Closteriopsis longissima	+	
32			Dictyosphaerium spp.	20	80
33			Micractinium sp.		80
34			Monoraphidium sp.	40	
35			Scenedesmus spp.	10	20
36	絨毛虫	-	CILIOPHORA		4
37	不明プランクトン	-	微小鞭毛藻 (5 μm以下)	120	160
38			鞭毛藻	160	80
種類組成		総数		4325	18574
		藍藻		40	60
		クリプト藻		100	80
		渦鞭毛藻		0	0
		黄金色藻		30	0
		珪藻		3785	17965
		ユーグレナ藻		20	0
		緑藻		70	225
		その他の植物性		280	240
		動物性		0	4
検査条件		固定条件	定量試料：グルタールアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理		
		分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離（1160×g）により濃縮した。		
		検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0ml 及び 0.5ml）に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。		
		検鏡者所属氏名	(財)千葉県環境財団 環境調査グループ 鶴岡由紀夫		
備考					
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 					

採取地		採取年 月 日		採取時刻		採取水深 (m)		採取水量 (ml)		
採取地		H 21. 2. 25		13:32		1.90		100		
採取年 月 日		H 21. 2. 25		13:15		1.21		100		
採取時刻		13:32		13:15		1.90		1.21		
採取水深 (m)		1.90		1.21		1.90		1.21		
採取水量 (ml)		100		100		100		100		
No.	門	綱	出現種名							
1	藍色植物	藍藻	Merismopedia sp.						(20)	
2			Oscillatoria sp.						(20)	
3			Phormidium sp.						(6)	
4	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.						80	
5			CRYPTOPHYCEAE						40	
6	不等毛植物	珪藻	Asterionella formosa						25	
7			Aulacoseira distans						340	
8			Aulacoseira granulata						10	
9			Aulacoseira ambigua						155	
10			Aulacoseira sp.						20	
11			Gomphonema sp.						20	
12			Gyrosigma sp.						1	
13			Navicula spp.						10	
14			Nitzschia acicularis						80	
15			Nitzschia holsatica						5	
16			Nitzschia spp.						60	
17			Skeletonema potamos							2760
18			Suriella sp.							1
19			Synedra acus						35	360
20			Synedra ulna						2	20
21			Thalassiosiraceae-5						280	980
22			Thalassiosiraceae-10						2320	29800
23	Thalassiosiraceae-25						60	180		
24	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.					60	10	
25	緑色植物	緑藻	Ankistrodesmus falcatus						20	40
26			Chlamydomonas sp.						60	160
27			Chodatella chodatii						20	20
28			Chodatella quadriseta						20	
29			Closterium sp.							20
30			Dictyosphaerium spp.						40	720
31			Diplochlois sp.							640
32			Microactinium sp.						45	
33			Monoraphidium sp.						20	
34			Scenedesmus spp.						80	320
35			Tetraedron sp.							20
36			CHLOROPHYCEAE						20	
37	織毛虫	-	CHLIPHORA					1	20	
38	不明プランクトン	-	微小鞭毛藻 (5 μm以下)						50	250
39			鞭毛藻						60	60
40			鞭毛虫						40	60
総数					4053				42376	
種類組成					藍藻	55			6	
					クリプト藻	40			260	
					渦鞭毛藻	0			0	
					黄金色藻	0			0	
					珪藻	3422			39770	
					ユーグレナ藻	60			10	
					緑藻	325			1940	
					その他の植物性動物	110			310	
						41			80	
検査条件					固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理				
					分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7mlを遠心分離（1160×g）により濃縮した。				
					検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。				
					検鏡者所属氏名	（財）千葉県環境財団 環境調査グループ 鶴岡由紀夫				
備考					<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群数で計数してその結果に（ ）を付した。 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 					

採取地		根戸下			
採取年月日		H 21. 3. 4			
採取時刻		10:23			
全水深 (m)		1.82			
採取水深 (m)		0.20			
採水量 (ml)		100			
No.	門	網	出現種名		
1	藍色植物	藍藻	Phormidium sp.	(6)	(5)
2	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	60	120
3	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon divergens		6
4			Synura sp.	16	160
5			CHRYSOPHYCEAE		2
6		珪藻	Achnanthes sp.		1
7			Asterionella formosa		12
8			Aulacoseira ambigua	78	363
9			Aulacoseira distans	720	480
10			Aulacoseira granulata		17
11			Aulacoseira sp.	34	
12			Epithemia sp.		1
13			Fragilaria construens		50
14			Gomphonema sp.	10	
15			Melosira varians	4	2
16			Navicula pupula		6
17			Navicula spp.	5	
18			Nitzschia acicularis	140	100
19			Nitzschia holsatica		8
20			Nitzschia spp.	280	60
21			Skeletonema potamos	300	1820
22			Synedra acus	12	7
23			Synedra ulna	1	2
24			Thalassiosiraceae-5	80	1380
25			Thalassiosiraceae-10	1700	8740
26	緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii		4
27			Chlamydomonas sp.	180	120
28			Chodatella sp.		1
29			Monoraphidium sp.	4	
30			Scenedesmus spp.		12
31			Chlamydomonadaceae	60	100
32	不明プランクトン		鞭毛藻	280	220
総数				3970	13799
種類組成			藍藻	6	5
			クリプト藻	60	120
			渦鞭毛藻	0	0
			黄金色藻	16	168
			珪藻	3364	13049
			ユーグレナ藻	0	0
			緑藻	244	237
			その他の植物性動物性	280	220
			動物性	0	0
検査条件			固定条件	定量試料：グルタールアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理	
			分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料7mlを遠心分離（1160×g）により濃縮した。	
			検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。	
			検鏡者所属氏名	(財)千葉県環境財団 環境調査グループ 鶴岡由紀夫	
備考					
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 					

採取地		根戸下			
採取年月日		H 21. 3. 16			
採取時刻		10:06			
全水深 (m)		2.00			
採取水深 (m)		0.20			
採水量 (ml)		100			
No.	門	綱	出現種名		
1	藍色植物	藍藻	Phormidium sp.	(10)	(3)
2			Spirulina sp.	(100)	(60)
3	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.		60
4			CRYPTOPHYCEAE	60	120
5	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon sertularia	3	
6		珪藻	Asterionella formosa	8	30
7			Aulacoseira ambigua	147	
8			Aulacoseira distans	100	480
9			Aulacoseira granulata		60
10			Fragilaria construens		200
11			Gomphonema spp.		1
12			Navicula spp.	80	2
13			Nitzschia acicularis	80	80
14			Nitzschia holsatica	9	
15			Nitzschia spp.	140	100
16			Skeletonema potamos	620	2980
17			Synedra acus	30	40
18			Synedra rumpens		20
19			Thalassiosiraceae-5	700	3020
20			Thalassiosiraceae-10	2460	23860
21	緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii	28	
22			Ankistrodesmus falcatus		100
23			Chlamydomonas sp.	620	1600
24			Microactinium sp.	20	
25			Monoraphidium spp.		20
26			Scenedesmus spp.	16	10
27			Chlamydomonadaceae	20	100
28	織毛虫	多膜口	POLYHYMENOPHORA		2
29			CILIOPHORA		30
30	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	20	40
総数				5281	33018
種類組成		藍藻	藻	110	63
		クリプト藻	藻	60	180
		渦鞭毛藻	藻	0	0
		黄金色藻	藻	3	0
		珪藻	藻	4374	30873
		ユーグレナ藻	藻	0	0
		緑藻	藻	704	1830
		その他の植物性動物	性	20	40
		動物	性	10	32
検査条件		固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理		
		分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離（1160×g）により濃縮した。		
		検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。		
		検鏡者所属氏名	（財）千葉県環境財団 環境調査グループ 鶴岡由紀夫		
備考					
<ul style="list-style-type: none"> ・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 					